

コンピュータを使う前に

コンピュータリテラシ

2017年4月14日

建部修見

コンピューターリテラシ

- literacy
 - The ability to read and write *Oxford Dictionaries*
- computer-literate
 - *adj*, (of a person) having sufficient knowledge and skill to be able to use computers; familiar with the operation of computers *Oxford Dictionaries*
- computer literacy
 - the ability to use computers and related technology efficiently, with a range of skills covering levels from elementary use to programming and advanced problem solving *Wikipedia*

メディアリテラシ

- (インターネット上の)情報は必ずしも信憑性が
高くない
- 取得した情報を主体的・批判的に分析・評価する
能力(メディアリテラシ)が求められる
 - 複数の情報源で確かめる
 - データの取り方、表現方法、データ提示の真の目的
は何か？
 - 何が語られていて、何が語られていないか
 - どんな立場の人がどんな意図を持って発信した情報
か



enjoy勢ななほし

@Nanahosi1222

 Follow

おいふざけんな、地震のせいで
うちの近くの動物園からライオン放たれたんだ
が
熊本



<http://archive.is/EVJal>

会社案内

購読ご案内

主催イベント

賞・コンクール



記事を訂正、おわびしご説明します 朝日新聞社 慰安婦報道、第三者委報告書

慰安婦問題を報じた本紙記事について、第三者委員会から不正確で読者の誤解を招くものがあるといった指摘を受けました。これまでの訂正・記事取り消しなどに加え、独自に検討を進めてきた結果を踏まえて必要な訂正をします。読者の皆様におわびし、理由を説明いたします。訂正などにあたってのわかりやすい提示方法について今後も検討し、改善を重ねます。

「軍関与示す資料」の記事について 「従軍慰安婦」用語メモを訂正

「従軍慰安婦 1930年代、中国で日本軍兵士による強姦（ごうかん）事件が多発したため、反日感情を抑えるのと性病を防ぐために慰安所を設けた。元軍人や軍医などの証言によると、開設当初から約8割が朝鮮人女性だったといわれる。太平洋戦争に入ると、主として朝鮮人女性を挺身隊（ていしんたい）の名で強制連行した。その人数は8万とも20万ともいわれる」（92年1月11日付朝刊1面）

これは、日韓首脳会談のために当時の宮沢喜一首相が訪韓する前、「慰安所 軍関与示す資料」という見出しの記事と併せて掲載した用語説明メモです。

慰安婦については、今も実態がはっきりしない点が多くあります。現在までの研究成果や知見を踏まえると、このメモには誤りや不正確な表現があります。90年代から疑問を指摘されていた点もありました。長期間にわたり読者の誤解を招く表現を放置し、対応を怠ったことをおわびし、訂正します。

誤りは、慰安婦と挺身隊を混同したことです。女子挺身隊とは軍需工場などに動員した「女子勤労挺身隊」を指し、兵士らの性の相手をさせられた慰安婦とはまったく別のものです。

吉田清治を取り上げた記事を全て取消

その他、挺身隊と慰安婦を混同し不明確な報道

*挺身隊とは、工場などで勤労労働に従事する女性のこと

情報倫理

- 情報通信社会において必要とされる道徳、モラル
大辞林
- ルール、マナー
 - 誹謗中傷をしない
 - プライバシーの侵害をしない
 - 違法な情報の掲示や違法な品物の取引をしない
 - 無断で他人の知的財産（ソフトウェア、画像、データなど）を使用しない
 - 差別表現、公序良俗に反するような情報を発信しない
 - 他人のふりをしたり、他人のユーザIDでコンピュータにアクセスしない

科学類計算機室利用規定(1)

- 趣旨
 - 情報科学に関する知識・スキルの習得
- 施設、設備の利用
 - 飲食、喫煙は厳禁
 - 濡れた傘の持込み、泥靴での入室は禁止
 - 破壊行為の禁止
 - 授業中の履修者以外の利用は担当教員の許可が必要

科学類計算機室利用規定(2)

- システムの利用
 - システムのAUP(Acceptable Use Policy)を守る
 - 大規模計算に関する規定の遵守
 - クラッキング行為(不正侵入、システム破壊、改竄、盗用、悪用)の禁止
 - 正当な理由がある場合も計算機運用委員長の許可が必要
 - セキュリティ上の問題を発見した場合は直ちに管理者に連絡
 - ログアウトを忘れない
 - 一時的に席を離れるときは端末をロックする
 - 無駄な印刷をしない

科学類計算機室利用規定(3)

- 情報発信

- 情報発信時は、原則氏名を明記し、発信者が責任を負う
- 法律や学内規則の遵守
- 禁止行為
 - 名誉毀損、わけつなもの、著作権法違反、プライバシー・肖像権の侵害、営利目的、特定の政党や宗教団体に係わる活動、公序良俗に反するもの

筑波大学の情報システム利用の ガイドライン

- 全学計算機システム（共通教育システム）

<http://www.u.tsukuba.ac.jp/>

– システム利用規程

- 情報システム利用のガイドライン
- <http://www.u.tsukuba.ac.jp/document/ja/UnivGuideline.pdf>

- 6. 電子メール利用ガイドライン
 - 6.2 不審な電子メールを受信したときの対処
 - 不審なメールは開かない
 - 不審な添付ファイルは開かない
 - 6.3 電子メール送信時の注意
 - Toを確認してから送信(Ccも)
 - 6.5 電子メールソフトの設定
 - HTML形式は使わない
 - HTMLメールのプレビュー機能の停止
 - 6.6 迷惑メールへの対処
 - メールアドレスの公開は自動収集されない形で
 - 迷惑メールは無視

• 6. 電子メール利用ガイドライン

– 6.7 ネチケット

- チェーンメールを送信・転送しない
- スпамメール、ジャンクメールを送信しない
- メールの内容が分かる具体的で簡潔な題目をつける
- 機種依存文字を利用しない(①とか)
- 各行は全角30～35文字程度
- ToとCcの使い分け。返事を求めるときはToを使用

- 7. ウェブブラウザ利用ガイドライン

- 7.2 ウェブサイト閲覧時の注意事項

- 閲覧先のサーバには本学のドメイン名とIPアドレスが記録される
 - 掲示板などへ不適切な書込を行わない(警察沙汰になることも)
 - 安易にクリックしない(URLを確認)
 - 不正ソフトウェアのダウンロード
 - なりすましサイト、ワンクリック詐欺サイト

- 7.3 ウェブサイトへの情報送信

- SSL/TLSを利用し、証明書の正当性を確認

- 7.4 不正プログラムに感染したときの対処

- 直ちにLANケーブルを抜くなどネットワークから分離し、担当者に連絡

IPA情報セキュリティ

- <http://www.ipa.go.jp/security/>
- 脆弱性対策情報
- 届出・相談・情報提供
- 特集コンテンツ
- 情報セキュリティ啓発
- 情報セキュリティ対策
- 暗号技術
などなど

JPCERT/CC

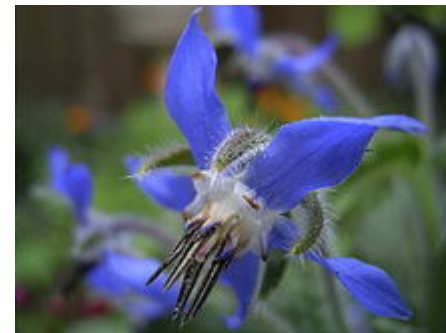
- Japan Computer Emergency Response Team
Coordination Center
- <http://www.jpCERT.or.jp>
- セキュリティインシデントについての情報提供

計算機室

- 計算機室はオートロック
- 学生証 (ICカード) が鍵
- 3C113 (Apple iMac 100台)
 - Mac OS X / Windows 8 / Linux (CentOS 6)
 - abelia01～50, borage01～50
 - abelia01.coins.tsukuba.ac.jp
- 3C205 (Apple iMac 40台)
 - crocus01～40
- 3C206 (Dell 30台)
 - Windows 8 / Linux (CentOS 6)
 - dahlia01～30

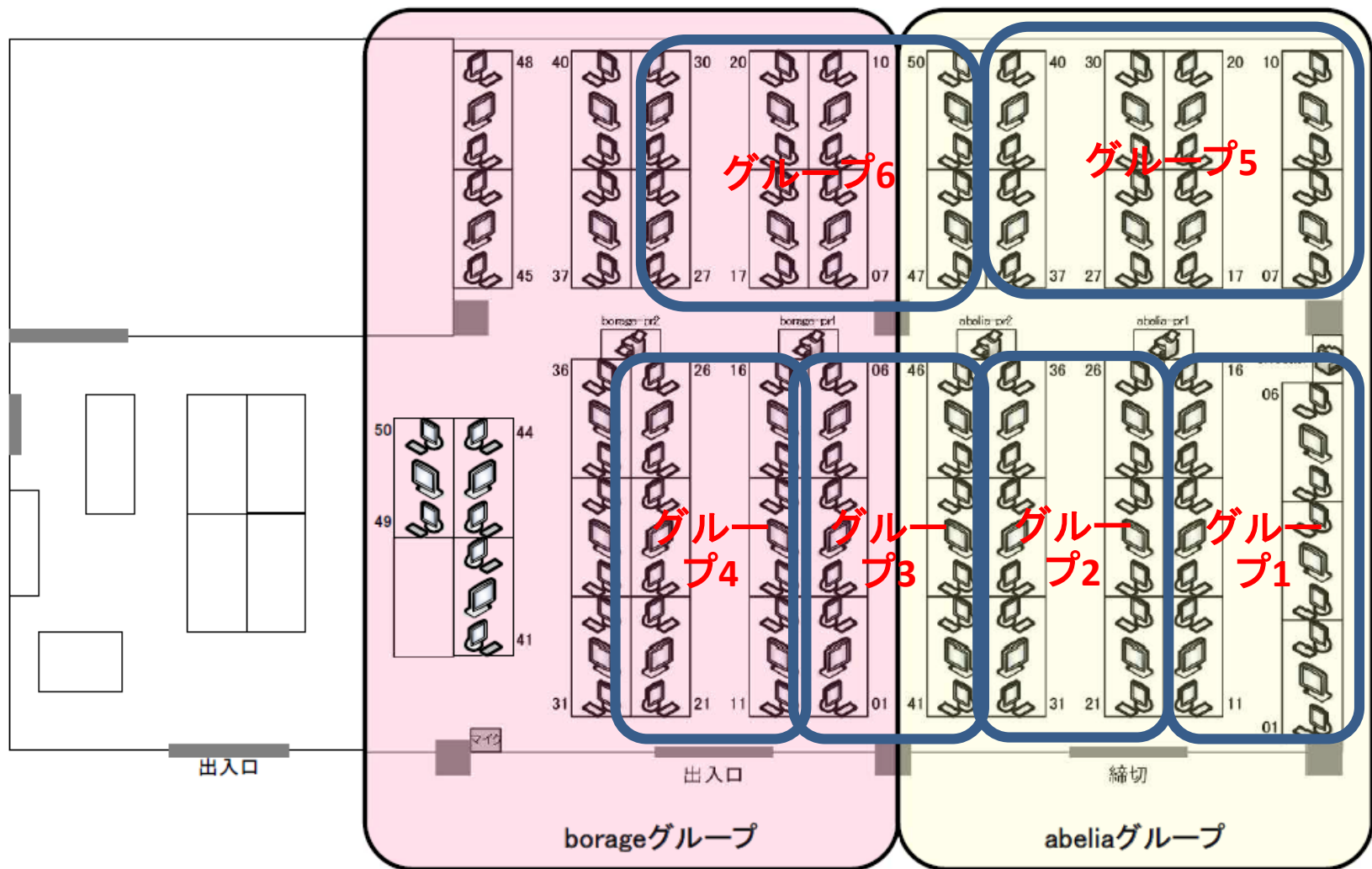


abelia (wiktionaryより)



borage (wiktionaryより)

3C113室コンピュータ配置図



iMac: 100台



液晶モニター: 50台



モノクロプリンタ: 4台



カラープリンタ: 1台

ログイン、ログアウト

- 計算機を利用する為にログインが必要
 - ユーザ名とパスワード
 - ユーザ名はs+学籍番号下7桁
 - 201712345の場合はs1712345
 - 初期パスワードはTWINSと同じ
- 利用後はログアウト
 - 左上のアップルメニューをクリックして、ログアウトを選ぶ
- 一時退席はスクリーンロック


手引き

- ログインすると画面下にDock(ランチャー)が現れる

- 手引きのアイコン  をクリックすると手引きが表示される

- ページ移動、画面の大きさ調整、文字の大きさ変更
- アプリケーションの終了は、画面上のメニューバーのプレビューをクリックし、プレビューを終了を選ぶ
 - ウィンドウ左上の赤いボタンを押すとウィンドウは消えるがアプリケーションは終了しない

Webブラウザ

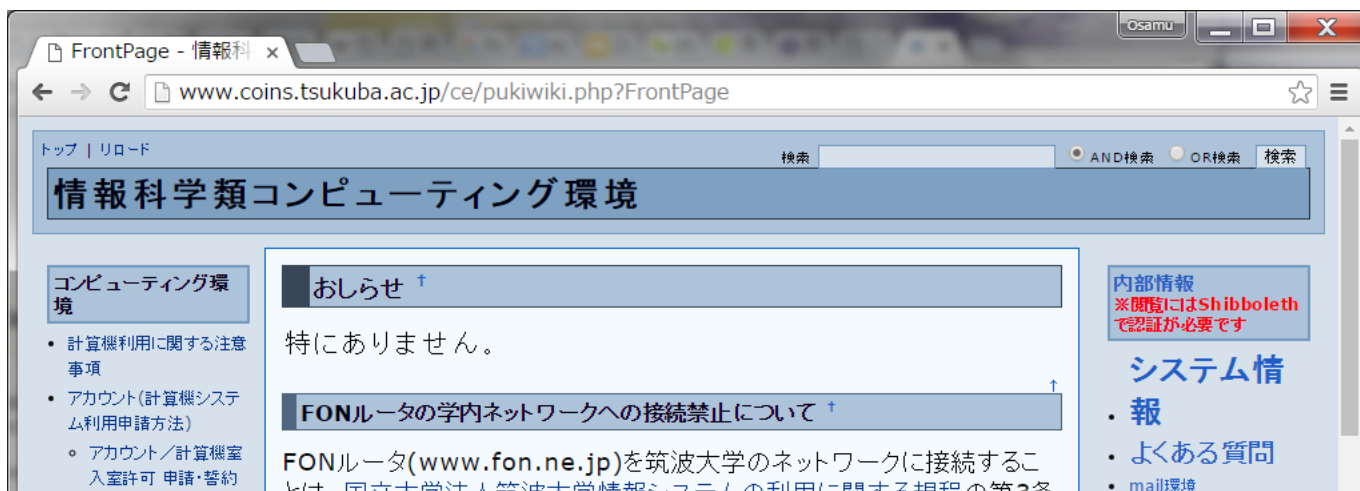
- 手引き4.1節を参考にFirefoxを起動する
 - Dockの  をクリック
- Manabaの出席カードにアクセスし、出席の登録を行う
 - <http://atmnb.tsukuba.ac.jp>
 - 受付番号を入力して送信ボタンを押す
 - (実際は<https://atmnb.tsukuba.ac.jp>であるが、リダイレクトされる)

講義スケジュール

- 講義スケジュールのページにアクセス
 - 情報科学類のページにアクセスし、在学生の方への授業科目・時間割をクリック
 - <http://www.coins.tsukuba.ac.jp>
(<https://www.coins.tsukuba.ac.jp>にリダイレクトされる)
 - ページ下の関連リンクにコンピュータリテラシ(2017年Aクラス)がある
 - 連絡はこのページとmanabaで行う

学類コンピューティング環境

- 情報科学類のページにアクセスし、受験生の皆様→コンピューティング環境
- お知らせ、注意事項、計算機環境、利用スケジュール
- 利用規程、手引き



演習

1. Manabaの出席カードで出席の登録を行う
 2. 講義スケジュールのページをアクセスし、講義資料を表示する
 3. 手引きを表示し目次を確認する
 4. 1.1節、1.2節、1.4節、1.6節を読む
 5. 共通科目「情報(実習)」の手引きを表示する
 6. 講義資料、両手引きを表示している状態で、
command + shift + 3 でスクリーンショットをとる
 7. スクリーンショット画像(png)ファイルをmanabaで提出
- 締切:4月18日(火) 15:15まで